

千葉県福祉サービス第三者評価の評価結果

1 評価機関

名 称	特定非営利活動法人 ライフサポート樂樂
所在地	〒289-2516 千葉県旭市口1004-17
評価実施期間	平成 22年 1月 8日～平成 22年 3月 25日

2 評価対象事業者

名 称	旭市立干潟保育所	種別： 保育所
代表者氏名	鈴木 教義	定員90名(利用者人数)： 110名
所在地	旭市鎌数940-3	TEL 0479-62-0397

3 評価結果総評（利用者調査結果を含む。）

<p>◆ 特に評価の高い点</p> <p>1, 当保育施設は、平成18年度移転改築した市立保育所で、施設は新しく保育空間は園庭を含め開放感ある保育所です。平成20年4月から旭市の第一号として、指定管理により運営委託された施設を同市内で幼稚園経営を営み、その幼児教育の経験を保育サービスの中にとり入れ、かつ総意工夫した経営を実践している点が評価されます。</p> <p>具体的には</p> <p>1) 運動能力向上を図る為、体育講師によるカリキュラムを組み、発達サポートを実践しています。</p> <p>2) 社会のグローバル化、国際化を見据えた、幼児期からの英語、異文化との接触の大切さを考え講師による英語教育を導入しています。</p> <p>3) 子どもの食育に対する取り組み。栄養バランス、見栄え、味等子どもの食に対する興味をそそる献立を調理チームと保育士との協議を経て保護者の満足度の高いサービス提供がされています。</p> <p>4) 保育所には珍しく看護師2名体制で幼児の健康管理と衛生対策等が充実しており安心して預けられる保育所として、保護者から高い評価を得ています。</p> <p>5) 子どもへの適時適温の概念で、居住空間の冷暖房化の中で季節の変化を受け入れる様工夫された取り組みがされています。</p> <p>* 以上5項目が経営とサービスのポリシーとして運営されている点を高く評価します。</p> <p>2, 指定管理に移行して二カ年が過ぎ、公立時代と異なる保育サービス並びに保育の質の向上が地域住民に浸透しており、当初心配された保護者からの戸惑いも良い方向に受け止められています。保護者アンケートを通して利用者本位のサービスへ向け、職員一丸となって前に進んでいます。</p> <p>具体的には</p> <p>1) 個別支援計画、記録管理の徹底と実践。</p> <p>2) 特別保育サービスによる保育ニーズへの対応。</p> <p>3) 保護者の随時訪問オープンキャンパス化による開かれた保育サービス。</p> <p>4) 安全対策と苦情処理対策がマニュアル化され、職員に周知徹底されている。</p> <p>3, 経営管理と財務諸表が整備されており、サービス事業体としての経営体制が確立されています。組織としてのコスト意識の醸成があり、サービスの質を低下させずに効率的、合理的支出が実践されています。</p>
--

◆ 特に改善を求められる点

当施設は、前記の通り公立保育所であり、ハードの側面は行政問題であるので、ハードの施設問題とソフトの保育サービスの視点から以下気づいた点を記します。

施設の視点

- 1) 施設はのびのびと保育サービスを提供できる環境です。調査日が小雨日であってもグラウンドの水はけの悪い点が気になります。「室内人間を作らない」幼児期の遊びの育成から、出来るだけ屋外での活動にも施設の改良が望まれます。
- 2) 東側トイレは、子どもと言えども人間としての尊厳と性差を考えたとき、衝立やカーテンで仕切る工夫の整備が必要と思います。

保育サービス視点

- 1) 所長の雑務等が多く見られ、本来の経営的・管理的・職員教育的側面が果たせる運営環境が望まれます。
- 2) 職員の全体会議で課題や方針等を確認しあう時間的配慮が経営に求められます。
- 3) 「組織は人材」特にヒューマンサービスである福祉分野は職員のスキルアップは、サービスの質の向上です。年間の職員研修予定、更なる保育所外のセミナー等への研鑽の機会の提供が望まれます。この点では、指定管理の予算で代替人材等の負担の問題と深く関わって来ますが、特段の行政判断を望みます。
- 4) 地域との交流については今後更なる展開を期待します。

4 第三者評価結果に対する事業者のコメント（受審事業者の意見）

第三者評価を受けたことにより、職員が保育所の運営、日々の保育を見つめ直すとてもよい機会になりました。個々の仕事は、もちろんのこと、保育所全体のことを考えることで、それぞれの視野が広がったように思います。そして、この経験が今後の保育に必ず生かされると思います。

今回頂いた評価をしっかりと受け止め、各項目の再確認・改善を行い、地域の子どもたちの楽しい保育所生活のために、地域の児童福祉の増進のために更なる飛躍を目指して行きたいと考えます。

5 事業者の特徴（受審事業者の意見）

学校法人立の幼稚園として、地域の幼児教育に長く貢献してきました。また、近年では、地域ニーズに応じた子育て支援の充実を目標とし、園の多機能化への実践を行ってきました。平成20年4月1日より旭市の干潟保育所の管理運営を受託し、幼稚園経営で培ったそれらのノウハウを生かした保育所づくり行なっています。「子ども一人ひとりを大切にし保護者からも信頼され地域に愛される保育所を目指す」ことを理念とし、「心と身体の自立を促し豊かな人間性を持った子どもを育成する」ことをねらいとし、日々の保育に取り組んでいます。